

はじめに



平成18年1月23日に匝瑳市が誕生してから早10年が経過いたします。

この間、本市では、平成20年3月に策定した匝瑳市総合計画（基本構想・前期基本計画）に基づき、本市の将来都市像である「海・みどり・ひとがはぐくむ 活力あるまち 匝瑳市」をめざして様々な施策を行い、新生匝瑳のまちづくりを進めてきました。

一方、人口減少や少子高齢化の進行、景気低迷による地域活力の低下など本市を取り巻く社会経済情勢は大きく変化してきております。

このたび、中期基本計画が終了することから、これまでの取組みの成果を検証するとともに、社会経済情勢の変化などを踏まえ、平成28年度から平成31年度までの4か年を計画期間とする後期基本計画を策定しました。

本計画では、本市の主要課題に対応するため、優先的に取り組むべき施策として、「少子高齢化時代の子育て応援プラン」、「活気にあふれたにぎわい創出プラン」、「豊かな自然を守る環境保全推進プラン」、「いざというときの安心・安全プラン」、「課題解決に取り組む地域力向上プラン」、「持続可能な行財政運営健全化プラン」の6つのリーディングプランを設定いたしました。

今後は、これらのプランを総合的に推進するとともに、マニフェストに掲げた「安心・安全のまちづくり」、「産業振興のまちづくり」、「市民参加のまちづくり」の基本方針に基づき、市民の皆様とともに、「住んでよかった、住み続けたい」と思われる「ふるさと匝瑳市」の実現に向けて、全力を傾注してまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、貴重なご意見やご提案をいただきました市民の皆様をはじめ、市議会議員の皆様、並びに関係各位に対しまして、心から厚くお礼を申し上げますとともに、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年3月

匝瑳市長 **太田 安規**